

水まっぴん シリーズ

MAP Series

水資源機構のダムや水路など周辺にある見どころ、名物、名産などたくさん魅力について、テーマを変えながらお伝えするシリーズです。



大山ダム(大分県)

常用洪水吐きから光彩が! 難易度★★★★☆

冬至前後の夕方 大山ダムの下流公園



大山ダムの常用洪水吐きは、貯水位が一定の高さに到達すると自然に放流されるよう、ダム本体に穴が開けられています。太陽の軌道が最も低くなる冬至前後にだけ、その穴から夕日がのぞきまばゆい光彩を放ちます。期間がごく限られ、その期間中に天候に恵まれなければ、次の年を待たねばならない。だから、難易度は少し高めとなっています。

撮影上のお願

- 水資源機構の管理施設内では、係員の誘導や指示に従ってください。
- 立入を禁止している区域には絶対に入らないでください。
- 路上での撮影は、往来する車両との接触など危険を伴いますので、おやめください。
- お車でお越しの際は、駐車場を利用するようにしてください。
- ドローンなどの無人航空機を使用される際は、航空法などの関連法規や当局による指導を遵守するとともに、必ず施設管理者の使用許可を得てください。



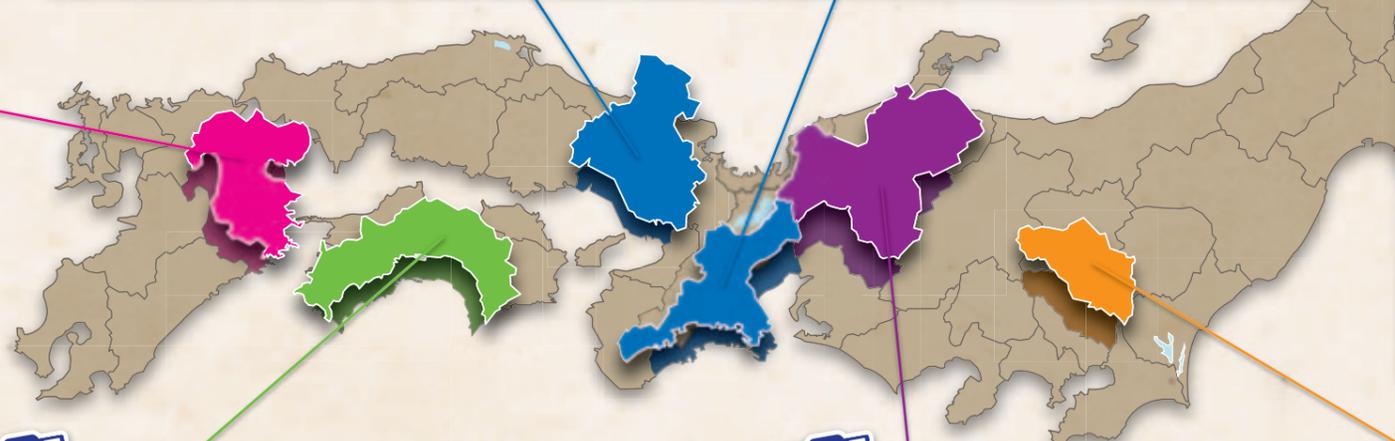
一庫ダム(兵庫県) 比奈知ダム(三重県)

薫風に鯉舞い踊るダム 難易度★★☆☆☆

一庫ダム 4月下旬~5月上旬 ダム堤体周辺

比奈知ダム ゴールデンウィーク 貯水池周辺

ひとくち ひなち
一庫ダムと比奈知ダムでは、たくさんの鯉のぼりが周辺を舞い踊り、色鮮やかに彩る姿をご覧いただけます。また、その数週間前には、一庫ダムで桜とバルブからの放流との一大競演が、比奈知ダム下流親水公園で桜の通り抜けもお楽しみいただけます。春はダムに行かなきゃ、損、損。



早明浦ダム(高知県)

運試し?早明浦ドラゴン光臨 難易度★★★★☆

条件次第 早明浦ダム上空を飛行中の飛行機内 (電子機器の使用制限など航空法や公共交通安全機関の指示に従う必要があります)



昨年、落語家で漫画家の雷門獅筆さんのツイートで話題になった四国のいのち・早明浦ダム。上空から見ると、まるで昇り竜のようなシルエットが現れます。とはいえ、早明浦ドラゴンを撮影するには相当な強運が求められそう。昼間よく晴れ渡っていること、少し水位が下がっていること、飛行機が早明浦ダム上空を飛行していることなどの難条件揃いなのです。



徳山ダム(岐阜県)

新緑鮮やかな徳山湖 難易度★★☆☆☆

ゴールデンウィーク 徳山湖自然環境観察会(揖斐川町主催)の船上



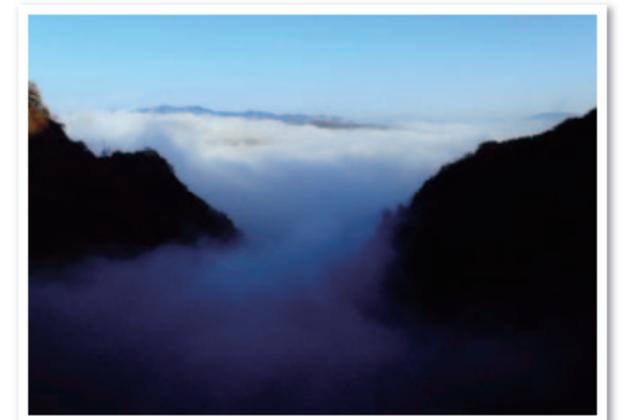
日本最大の総貯水容量6.6億m³を誇る徳山ダムの貯水池周辺は、豊かな自然がありのままの姿で残されています。厳しい冬が終わりをつけると、周辺の木々は一斉に芽吹き、小鳥がさえずる、まるで天然湖のように清々しい景観が眼下に広がります。岐阜県揖斐川町では、徳山湖周辺の美しい自然環境を湖上から観察できる船を5月から10月にかけて毎月2日間運航しています。



浦山ダム(埼玉県)

雲海にたたく水墨の世界 難易度★★☆☆☆

空気がよく冷え込んだ朝方 (10-11月がベストシーズン、4-5月もチャンスあり) 浦山ダムの天端中央から左岸



まるで水墨画のようなフォトジェニックな雲海。秩父地域は話題沸騰中のスポットです。気象現象なので、いつでも見られるわけではありません。そんな偶発的な風景に出会えれば感動モノ? 雲海の出現が期待できる気象条件は次のとおり。
①前日よく晴れている。 ②湿度が高い。
③気温が低い。 ④上空に温かく乾燥した空気の層がある。

第1回「フォトジェニック」まっぴ

初回テーマは「フォトジェニック」。被写体の美しさやかわいさなどに重点を置くばかりでなく、撮影するシーン、時間などに工夫を凝らすことで、写真映えすること、写真写りが良いことを言います。若年層を中心に、Instagramなどでフォトジェニックがもてはやされており、Instagramに映える写真を「インスタジェニック」とも呼ぶそうです。

話題沸騰中のフォトジェニックを水資源機構のダムで見つけませんか。「ダムジェニック」な世界を切り取ることができるかも!?